

復興関連工事等における品質確保支援 人材育成支援

コンクリート品質確保の取り組み

- 東北地方における厳しい自然環境の中にあるコンクリート構造物の更なる**品質向上、耐久性向上**を目的に、**現場生コンクリートの品質確保**に資する**技術支援**しています。

1. コンクリート打設現場での受入検査

●目的

コンクリート構造物の更なる品質向上を目指し、技術支援として監督職員が実施するコンクリート打設時の受入検査をサポートしています。

●受入検査の意義

構造物に要求される品質および耐久性を確保するため、誤った品質のコンクリートの使用を未然に防止する。

●効果

立入り検査を実施したプラントでは、次年度以降の再検査の品質改善が確認されています。



対象構造物

- ①橋梁下部工(橋台・橋脚工) ②橋梁上部工
- ③河川構造物「水門、函渠・樋門
- ④擁壁工(H=2m以上) ⑤函渠工

◆実施内容



実施内容

- ・フォローアップ調査
- 過去に不合格となったプラントの改善状況を確認

実施結果の活用(案)

- ・共通仕様書や監督技術基準の改善検討
- 段階確認や施工状況確認の強化

